

オレオレ詐欺だけじゃない ストップ! 特殊詐欺

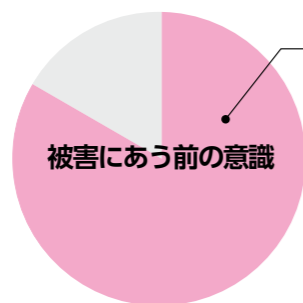
問 防災安全課 ☎84-0326



過信は禁物!

自分は大丈夫...は危ない!

電話をかけるなどして対面することなく相手を信頼させ、不特定多数からお金をだまし取る特殊詐欺。被害者のほとんどが65歳以上の高齢者であり、被害者へのアンケート調査によると、実に80%以上の人が、「被害にあうとは思ってなかった」と回答しています。



被害にあう前の意識

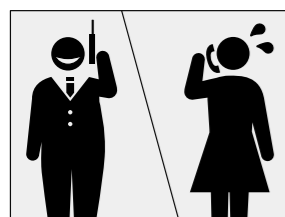
自分は被害にあわない、考えたこともない

86.7%

(愛知県警察本部の調査による)

相手の手口を知る

振り込み詐欺



電話を利用して親族等を装い、会社での横領、トラブルや交通事故の示談金名目で、現金を振り込ませたり、宅急便や郵送などで送金させてお金をだまし取る。

預貯金詐欺



警察や自治体職員をかたって、銀行口座が不正に使用されているとおどし、キャッシュカードの確認や取替の必要があるなどの口実でカードをだまし取る。

架空料金請求詐欺



郵便やメール等を利用して、架空の契約等を口実とした料金の請求、偽の裁判通知などの文書・メールなどを不特定多数の人に送付し、お金をだまし取る。

還付金詐欺



税務署・年金事務所・自治体職員をかたり、税金や保険料、医療費の還付に必要な手続きを装って、電話で指示しながらATMを操作させ、お金をだまし取る。

被害にあわないために

未然に防ぐ

特殊詐欺被害にあわないための対策として、迷惑電話防止機能を有する機器への変更や留守番電話の常時設定など、詐欺を寄せつけないための対策も重要です。



大切な家族を守る

高齢者だけでなく、若い世代の方々も特殊詐欺を防ぐための対策や手口を知り、親や祖父母に注意を呼び掛けて、大切な財産を守りましょう。



何か不安に感じたら...

電話相談・webサイト

警察専用相談窓口

#9110

消費者ホットライン

188

特殊詐欺対策ページ

警察庁が、全国の被害状況や実際の事例などとともに、詐欺被害を防ぐための方法を紹介しています。



5月号からずっと!

みんなに届く!

広報紙を「ポスト」でお届けします!

次に配付する広報かいせい5月号から、ポストに「広報かいせい」が配付されます。昨年10月に実施したテスト配付と同様に、全ての世帯のポストに広報かいせいが届きます。

問 企画政策課 ☎84-0312

お願い
回覧物について

回覧物は、これまでどおり自治会を經由して毎月1日(土日・祝日の場合はその前日)に配付します。ご理解・ご協力をお願いします。

より良い配付方法に
昨年10月にポストインで広報紙の配付をしました。未配付に関する問い合わせや、民間企業の広告を同封することへの意見などが約10件ありましたが、全世帯へのポストインが完了し、目的としていた全町民へ情報を届けることができました。

これまで、郵送や新聞折込による配付方法など、より良い配付方法を検討した結果、年間通して迅速に、全世帯にお届けできるポストインを5月号から導入します。

現在(3月24日時点)で、まだ配付業者が決定していません。5月号のおしらせ版でご案内します。

皆さんの負担を軽減します



自治会經由による配付の負担軽減により、より自治会活動を活発にできます。

広報紙に広告を同封します



民間企業の広告を同封することで、ポストイン費用を広告費で賄います。

町の情報を全世帯へ届けます



ポストインにより、全世帯に届けることで、町の情報を全町民に平等に伝えます。